

お客様各位

新 JIS 規格への移行のご案内

株式会社大野メッキ工業所

お問い合わせ：TEL 076-237-4111

拝啓 貴社ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、このたびは新 JIS 移行に伴う弊社の対応についてご連絡いたします。

日本産業規格（JIS H 8641、JIS H 0401）の改正に伴い、荷札や試験報告書等のめっき規格の表記が新しいものに変更となります。なお、2022 年 12 月初旬までは現行 JIS 規格での運用を継続いたします。

JIS 改正に伴う弊社の切り替え時期（予定）と その内容を下記のとおりまとめましたので、ご覧くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 新 JIS 規格への切り替え予定時期： 2022 年 12 月初旬

2. めっきの種類

新 JIS 規格ではめっき被膜の規定が付着量から膜厚に変更されます。それに伴いめっきの種類（記号）が下記の通り変更となります。なお、硫酸銅試験は規格から削除されました。

旧規格	付着量 (g/m ²)		新規格	膜厚 (μ)	適用例 (参考)
HDZ35	350 以上	➔	HDZT49	49 以上	厚さ 1mm 以上の素材
HDZ40	400 以上		HDZT56	56 以上	厚さ 2mm 以上の素材
HDZ45	450 以上		HDZT63	63 以上	厚さ 3mm 以上の素材
HDZ50	500 以上		HDZT70	70 以上	厚さ 5mm 以上の素材
HDZ55	550 以上		HDZT77	77 以上	厚さ 6mm 以上の素材

3. 付着量試験 ※新 JIS 記号による試験成績書への表記は 12 月初旬から予定

新 JIS 規格ではめっき被膜を膜厚で規定しているため原則的には電磁膜厚計による膜厚試験を実施してめっき被膜の品質を確認します。剥離法による付着量試験はボルト・ナットと同程度の小型部品で測定面積が小さい製品または表面が粗いめっき面等で膜厚試験が実施困難な場合に限定されます。

4. 密着性試験（ハンマ試験）

新 JIS 規格では密着性試験の項目が削除されており、ハンマ試験の項目が削除されました。

以上